

国民の声を国政に届け、未来につなぐ

7月13日 ▶ 7月17日



評価して終わらない。政策を暮らしの向上へ。

参議院本会議で代表質問

参議院本会議で、政策評価の在り方について会派を代表して質問しました。クールジャパン機構の累積赤字、リニア中央新幹線、花粉症緩和米、米価の適正化、ナフサ関連製品の価格対策など、暮らしや地域経済に直結する課題を取り上げました。政府からは、各政策の検証や支援を進めるとの答弁がありました。また、累次指摘してきたナフサの備蓄制度については、検討するという前向きな姿勢が示されました。

主な 論点

- クールジャパン機構
- リニア中央新幹線
- 花粉症緩和米
- 米価の適正化
- ナフサ関連製品の価格対策



下水道に光を

国土交通委員会で下水道法を質疑

国土交通委員会では、人口減少や施設の老朽化が進む中、下水道を将来にわたって維持するための対策を質問しました。財源と人材の確保、広域連携、民間活力の活用、下水汚泥の肥料・エネルギー利用を求めました。政府からは、計画的な点検・更新への支援、広域化や官民連携の推進、下水汚泥の資源利用を進めるとの答弁がありました。



主な 論点

- 財源と人材の確保
- 民間活力の活用
- 広域連携
- 下水汚泥の資源利用



今週の動き

7月13日（月）

- ・ 国民民主党総会
- ・ 参議院本会議
(政策評価年次報告に関する質疑に登壇、
防災庁設置関連法案などを採決)

7月14日（火）

- ・ 税制調査会・社会保障調査会合同会議
(副首都整備施策推進法案)
- ・ 国土交通委員会・理事会
- ・ **下水道法改正案について質疑**
- ・ 日印政策フォーラム講演会
- ・ 政調・国対合同委員会

7月15日（水）

- ・ 党会議
(副首都整備施策推進法案)
- ・ 両院議員懇談会・総会
- ・ 参議院本会議
(令和6年度NHK決算、金融商品取引法、
定時制通信教育法、下水道法を採決)
- ・ 山梨県街路整備の促進に関する要望
- ・ 党首討論

7月16日（木）

- ・ 国土交通委員会・理事会
- ・ 取材対応

7月17日（金）

- ・ 本会議 (ヒトゲノム、農業・種苗、国旗損壊、電力制度、
刑事手続、皇室制度に関する7法案を審議・採決)

国会こぼれ話

7月17日に禁足が
出されました

国会での「禁足」とは？

「禁足」とは、重要法案の採決などに備え、議員が短時間で国会に戻れる範囲で待機することです。

各党の国会対策委員会から指示が出ます。国民民主党の場合は15分以内に本会議場へ戻れる場所にいなければなりません。審議の状況によっては深夜まで続くこともあり、議員会館の事務所などで待機します。

その間は、遠方での会合への出席や飲酒も控え、いつでも本会議に出席できる態勢を整えます。



議員の仕事ミニ解説

本会議と委員会の違い

委員会は、法律案や制度を分野ごとに詳しく審査し、大臣などに質問する場です。

本会議は、全議員が参加し、代表質問や採決を行う場です。

今週は、本会議で代表質問に立ち、

委員会では下水道法について

質疑を行いました。



本会議 (全員)



委員会 (分野ごと)

山梨とのつながり

街路整備の促進に向けて

7月15日、山梨県内の市長の皆様から、街路整備の促進に関する要望を伺いました。

街路は、交通の円滑化、通学路の安全確保、防災機能の強化、地域活性化に欠かせない社会基盤です。

地域の声を国政にしっかり反映してまいります。



プロフィール

所属委員会等

- ・ 国土交通委員会 理事
- ・ 政治改革特別委員会
- ・ 行政監視委員会
オブザーバー理事

党役職

- ・ 選挙制度調査会長
- ・ 農林水産調査会副会長
- ・ 政治改革・行政改革
推進本部 本部長代理
- ・ 政務調査会 筆頭副会長

政府役職

- ・ 国土審議会 豪雪地帯対策
分科会特別委員
- ・ 国土開発幹線自動車道
建設会議委員

略歴

- ・ 1957年 山梨県生まれ
- ・ 東北大学経済学部卒業
- ・ 農林水産省勤務
- ・ 衆議院議員 4期
- ・ 山梨県知事

お問い合わせ

後藤齋事務所

TEL 055-243-1510

E-mail info@go510.jp